

今回のロジスティクス管理 3 級講座受講を通じ、「物流の基本的な知識や概念を体系的に学べた事」と 自社のセンター見学を通じ「受講以外での広い付き合いができた事」の 2 点が私にとって大きな財産になったと感じます。

私は主に出版物の仕分け、検品を行っているセンターで管理的な業務を行っております。日々、倉庫に入ってきた荷物をその日のうちに出荷する通過型の倉庫なので、入出庫や荷役・車両に関する知識は多少ありますが、保管やピッキング・自社で扱っていない海外との取引の仕組みなどに関しては何も知らない状態でした。

今回の講座は、主にテキストを使い毎回章ごとに解説を受ける流れで、物の形状の説明から入庫、保管、出庫、物流に関する法令などテキストを通じて一から学ぶことが出来ました。受講していく中で疑問に思った箇所はすぐに確認できる雰囲気であり、不安を残すことなく試験に臨むことが出来ました。又、それぞれの専門家である先生方からはテキストに載っていない事や実際の現場からの視点で見る“生きた話”を聞け、毎回有意義な講座を受けることができました。

今回、特に印象に残ったのは自社のセンターの見学会です。研修を通じて自社のセンターを他の受講生に見学して頂く機会があり、その中で普段気づかない点や、自社のセンターが他の業種の方からどう思われているかなどを学ぶ良い機会になりました。

又、港湾関係や情報通信業界の関係者などの他業種の方々とも交流することができ、人脈を作るうえで非常に大きなアドバンテージになったと感じています。

最後に、この講座を通じロジスティクス検定試験合格を目標にするのではなく“さらに上の段階である職場での講師の役割ができる人材になること”を目標にするようにと教えて頂いた講師がいました。このことが自分自身の新たな目標となり今後のモチベーションアップに繋がっていると感じております。

**JMFI 注) 参加企業のセンター見学は、必ずしも標準講義ではありません